



### 保育理念

- 1、乳幼児期の子どもの最善の利益を守る  
保育園
- 2、地域の多様な子育ての要求を受け止め  
助ける保育園
- 3、すべての子どもたちが健やかに育ち、す  
べてのものの生命を大切に、平和な社  
会をめざす保育園

### 保育目標

- 1、子どもの人格を尊重し、  
一人ひとりの発達を援  
助する
- 2、保護者と子育てを協同  
する
- 3、保育園の社会的役割を  
はたす

### めざす子ども像

- 1、心身ともに健康な子ども
- 2、自分の要求を持ち、豊かに表現  
し実現しようとする子ども
- 3、自分を大切に、仲間を大切に  
する子ども

「ちいさい はなびら」  
阪田 寛夫

ちいさい はなびら  
どこから きました。  
まどから ですか  
そらから ですか  
いいえ げんかんからよ  
ちいさい はなびら  
どこまで かえるの  
きのえだですか  
はのかげですか  
いいえ ゆうひの  
くによ



コロナ禍で卒園式の後、茶話会ができなかった3年分の「卒園生を迎える会」が先週の土曜日で終わりました。1年生～3年生共にたくさんの方が参加してくださり、子ども達は「今好きなこと、頑張ってること」保護者の方からは、近況報告を話してもらいました。保護者の言葉の中で「保育園は天国で、保育士さんは神でした」という言葉や「保育園時代に一人ひとりを尊重することを大事にもらったおかげで自己肯定感が育っています」などのお話に励まされました。しかし、どのご家庭も学校に慣れるまでは、時間がかかったり、「行きたくない」という事もあったそうです。

先日研修で小学校の先生のお話を聞く機会がありました。小学校でも不登校児の増加やいじめの深刻化等で先生たちが対応に追われている状況があるとのことでした。そのお話を聞いて、子どもたちが安心して過ごせるためには、先生達が一人ひとりの生徒に目が届く少人数学級や教師の抜本的増員が必要であることを感じましたが、早急の課題としては子どもたちがスムーズに移行できるように保育園と学校が連携して行くことだと思いました。保育園としても就学に向けてどのような配慮や援助が必要かを今後も考えていきたいと思ひます。また、卒園児の保護者と在園児の保護者の交流できる場をつくったり、卒園児が気軽に遊びに来れるシステムなどができたら…等々、色々と構想は膨らみますが、今後のコロナの状況を見て計画していきたいと思ひます。

園長 真鍋 桂子

### 今月の予定

- |        |          |            |                |
|--------|----------|------------|----------------|
| 5日(土)  | 親子で遊ぼう会  | 4, 5才児     | 園児・保護者         |
|        |          | 9:30~11:00 | 日本女子体育大学 第6体育館 |
| 10日(木) | 健康診断(乳児) |            |                |
| 16日(水) | 焼き芋 幼児   | 15:00~     | 幼児園庭           |
| 16日(水) | 身体測定(幼児) | 17日(木)     | 身体測定(乳児)       |

